

令8 中学校・高等学校美術（6枚のうち1）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

I 次の(1)～(7)は、日本の近世美術について述べた文である。あとの問いに答えなさい。

- (1) 安土城、大坂城、聚楽第などに次々と障壁画を描いた（ **A** ）は、足利義輝、織田信長、豊臣秀吉などの信頼を得て画壇における地位を築いた。
- (2) 茶の湯では、千利休が茶道具や茶室などの造形に独自の美意識を確立し（ ① ）の世界を切り開いた。その代表例に京都妙喜庵の二畳敷の茶室（ ② ）がある。
- (3) （ **B** ）は、やまと絵や中国画を学び、おおらかで装飾性豊かな様式を生み出した。本阿弥光悦との合作「鶴下絵三十六歌仙和歌巻」にその手腕を見ることができる。
- (4) 18世紀前半には菱川師宣の流れをくむ浮世絵の制作が盛んになり、18世紀後半からは、絵師、（ ③ ）、（ ④ ）の共同作業でつくられる多色刷りの錦絵が登場した。美人画で人気を得た（ **C** ）や役者絵の東洲斎写楽などがその代表である。
- (5) 18世紀後半の京都では町人層の中から個性豊かな絵師たちが登場した。そのうちの一人（ **D** ）の晩年の襖絵が、兵庫県美方郡香美町の大乗寺に残されている。
- (6) （ **E** ）は「升目描き」と通称されるモザイクを思わせる描法など、それまでの絵画表現を超えたさまざまな手法を試みた。
- (7) 戦国の世界が統一されると、富と権力を得た大名などのもと、新たな建築の制作が盛んになった。白鷺城の別名をもつ優美な外観の（ ⑤ ）などのほか、京都・桂の地に造営された桂離宮、栃木の神社で徳川家康をまつる（ ⑥ ）などが挙げられる。

1 文中の（ ① ）～（ ⑥ ）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。

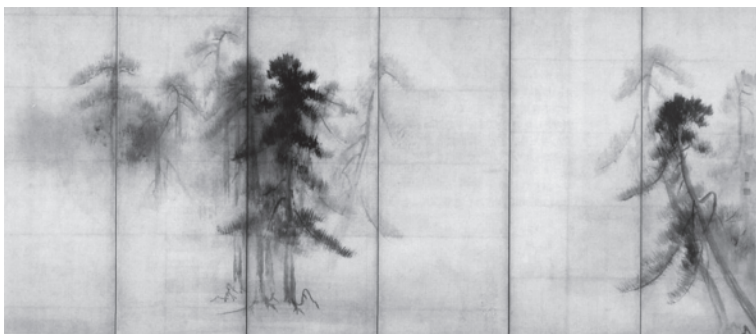
2 文中の（ **A** ）～（ **E** ）に入る作者として適切なものを、次のア～クからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 狩野永徳	イ 円山応挙	ウ 俵屋宗達	エ 酒井抱一	オ 伊藤若冲
カ 長谷川等伯	キ 喜多川歌麿	ク 長沢芦雪		

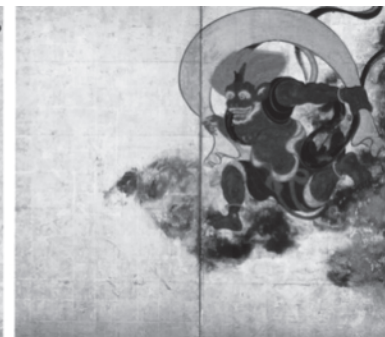
3 文中の（ **A** ）～（ **E** ）が描いた作品として適切なものを、次のa～hからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。



a



b



c



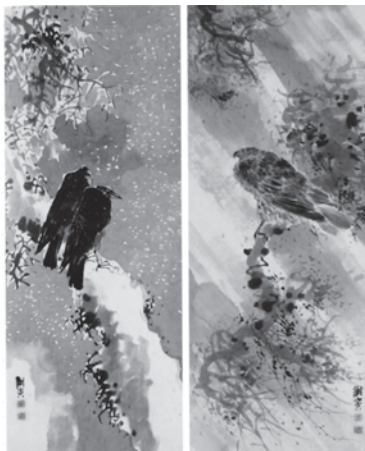
d



e



f



g



h

令8 中学校・高等学校美術（6枚のうち2）
（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

- Ⅱ 次の(1)～(7)は、仏像について述べた文である。あとの問いに答えなさい。
- (1) 仏教はインドでおこり、当初仏像はつくられなかったが、^(a)ギリシャ彫刻の影響を受けてつくられ始めた。仏教がアジア各地に広がるとともに、仏像には国や時代によって異なる表現が見られるようになった。
- (2) 仏像は大きく4つの種類に分けられ、悟りをひらき人々を救う「如来」、悟りをひらこうと修行に励む「(①)」、如来が恐ろしい姿に変身した「(②)」、仏教を守る神様「(③)」がある。
- (3) 弥勒菩薩が片方の脚をもう一方の腿に乗せ、手の指先を頬に当てて思いにふけるような姿で表現されている (④) が、飛鳥時代から白鳳時代にかけて数多くつくられた。^(b)京都府広隆寺の (④) は神秘的な微笑、右手指先の表情の豊かさに彫刻作品としての魅力が感じられる。
- (4) 奈良時代の仏教は、国家の保護をうけ、仏像も盛んにつくられた。奈良県興福寺の (⑤) は顔が3つ、手が6本あり、少年のようなあどけない表情に見る真剣なまなざしが印象的である。752年には^(c)奈良県東大寺の (⑥) の開眼供養会が行われた。
- (5) 後白河法皇の御所・法住寺殿内に建てられた (⑦) には約千体の千手観音像が壇上に並ぶ。
- (6) (A) は、円成寺大日如来像の製作で才能を表し、量感豊かな力強い作風で、以降、鎌倉時代初期の仏師界をリードした。東大寺南大門金剛力士像は、その雄々しい巨大さにおいて記念碑的な作品となった。
- (7) 江戸時代の僧 (B) は全国を回り、仏像を生涯に12万体つくったといわれている。そのほとんどは (⑧) 造りで、素材を生かした荒々しい表現が特徴であり、滋賀県太平寺観音堂の十一面観音像などが知られている。
- 1 文中の (①) ～ (⑧) に入る最も適切な語句を、次のア～ソからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。
- | | | | | |
|--------|----------|----------|---------|---------|
| ア 仁王像 | イ 明王 | ウ 天部 | エ 一木 | オ 菩薩 |
| カ 阿修羅像 | キ 観音像 | ク 平等院鳳凰堂 | ケ 寄木 | コ 校倉 |
| サ 仏陀 | シ 盧舎那仏座像 | ス 三十三間堂 | セ 半跏思惟像 | ソ 興福寺金堂 |
- 2 下線部(a)の1つに、口角を少し上げ、微笑を浮かべたような表情をもたせる表現がある。これを何というか書きなさい。
- 3 下線部(b)、(c)の主な素材を、それぞれ書きなさい。
- 4 文中の (A)、(B) に入る適切な仏師の名前を、それぞれ書きなさい。

- Ⅲ 日本の陶芸について、次の問いに答えなさい。
- 1 次の文章を読んで、文中の (①) ～ (③) に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

旧石器時代、人々は移動しながら狩猟生活を送っていたが、(①) 時代になると1つの場所で定住生活を送るようになる。この定住化によって人々の生活に時間の余裕ができ、土器や土偶などが生まれた。

右の図は、(①) 時代に作られた作品で、(②) 県の笹山遺跡から発掘された指定番号1の (③) 型土器という名の国宝である。



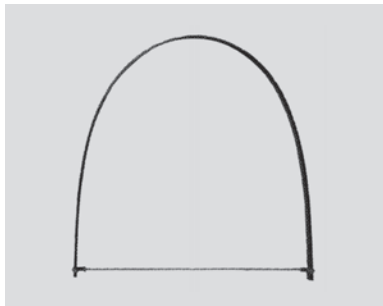
- 2 次の文章を読んで、文中の (①) ～ (③) に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。

丹波焼は、瀬戸、常滑、信楽、備前、越前とともに (①) のひとつに数えられ、その発祥は平安時代の終わりから鎌倉時代のはじめと言われている。

丹波篠山市には多数の窯元が現存しており、山の斜面を利用し、大量に効率よく焼成するためのレンガ造りのトンネル状の (②) が有名である。周辺には、丹波伝統工芸公園・陶の郷や (③) 美術館があり、観光の要となっている。

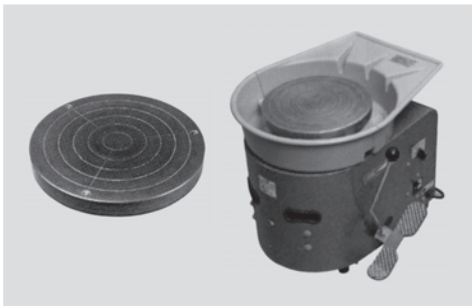
- 3 次の①～③は、陶芸の道具である。①～③の名称を、それぞれ書きなさい。

①



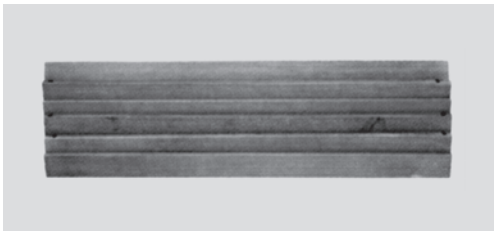
扇状の取手に針金を張ったもの

②



効率的に美しい形状をつくるための回転する土台

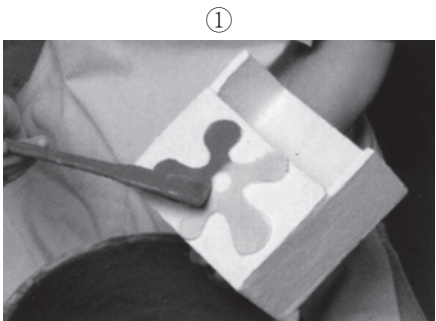
③



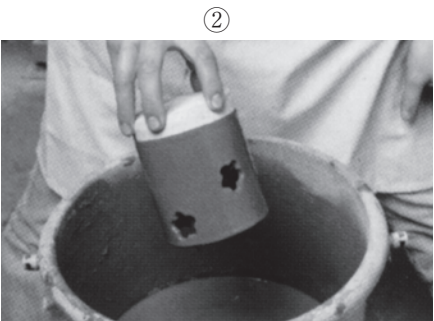
粘土を板状にする際に両端におくもの

令 8
 中学校・高等学校美術
 （6枚のうち3）
 （解答はすべて、解答用紙に記入すること）

4
 次の①～③は、釉薬のかけ方を示したものである。①～③の名称として適切なものを、あとのa～fからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。



むらが出ないように手早く塗る



釉薬の中に直接作品をつける



内部に釉薬を流し入れ、余った分を流し出す

- a
 ひたしがけ
 b
 流しがけ
 c
 内がけ
 d
 刷毛塗り
 e
 吹きがけ
 f
 絵付け

IV
 日本の芸術祭と芸術家について、次の問いに答えなさい。

1
 21世紀になり、アートを体感できる芸術祭が日本全国で開催されている。これらの芸術祭について、次の問いに答えなさい。

(1)
 次の①、②の芸術祭の名称を、それぞれ書きなさい。

- ①
 香川県・岡山県の島々を舞台に、3年に1度開催される芸術祭
 ②
 2010年から六甲山上で毎年開催されている芸術祭

(2)
 前問①の芸術祭で見られる作品として適切でないものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア
 草間彌生「赤かぼちゃ」
 イ
 安藤忠雄「風の教会」
 ウ
 大竹伸朗「針工場」
 エ
 清水久和「オリーブのリーゼント」
 オ
 ヤノベケンジ「スター・アンガー」

2
 右の表は、ある芸術家の年表である。彼は、絵画から彫刻、工業デザインなど幅広いジャンルで才能を発揮した。この芸術家について、次の問いに答えなさい。

(1)
 表中の（ ① ）～（ ③ ）に入る語句として適切なものを、次のア～カからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア
 大阪府
 イ
 神奈川県
 ウ
 縄文土器
 エ
 ゲルニカ
 オ
 東京オリンピック
 カ
 日本万国博覧会

(2)
 この芸術家の名前を書きなさい。

表

西暦	年齢	出来事
1911	0	（ ① ）に生まれる
1929	18	パリに移住して制作を行う
1951	40	東京国立博物館で、（ ② ）を見て衝撃を受ける
1970	59	（ ③ ）のプロデューサーをつとめる
1989	78	フランス政府よりフランス芸術文化勲章を受章する
1996	84	死去

V
 次の(1)～(4)は、映像メディアについて述べた文である。文中の（ ① ）～（ ⑩ ）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

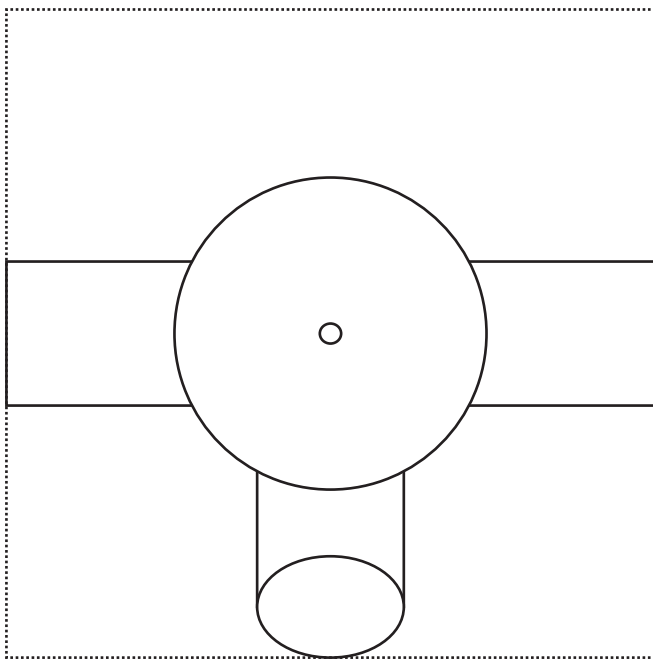
- (1)
 色光の三原色は（ ① ）、（ ② ）、（ ③ ）であり、それらを重ねると（ ④ ）が高くなって（ ⑤ ）色光に近づく。この混色を（ ⑥ ）と呼ぶ。
 (2)
 エドワード・マイブリッジは1878年「走っている馬の脚がすべて地面から離れる瞬間があるか」ということを複数の（ ⑦ ）を用いた連続撮影で証明した。
 (3)
 動きのある被写体の一瞬を捉え、動きが止まったような写真を撮るには、シャッタースピードを（ ⑧ ）する。逆の場合、シャッターが開いている間に（ ⑦ ）が動いて（ ⑨ ）になったり、被写体が動いて被写体ブレになったりすることがある。
 (4)
 （ ⑩ ）とは、物体の表面に映像を投影する技術である。映像の変化に伴って、映像が投影された物体も変化していくように見えるのが大きな特徴である。

令 8 中学校・高等学校美術（6枚のうち4）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

Ⅵ 次の図1～図3に示した立体が平面上に置いてあるものとして、矢印の方向から見下ろされた立体を鉛筆で描写しなさい。ただし、立体は白いものとして、陰影をつけ立体感を出すこと。

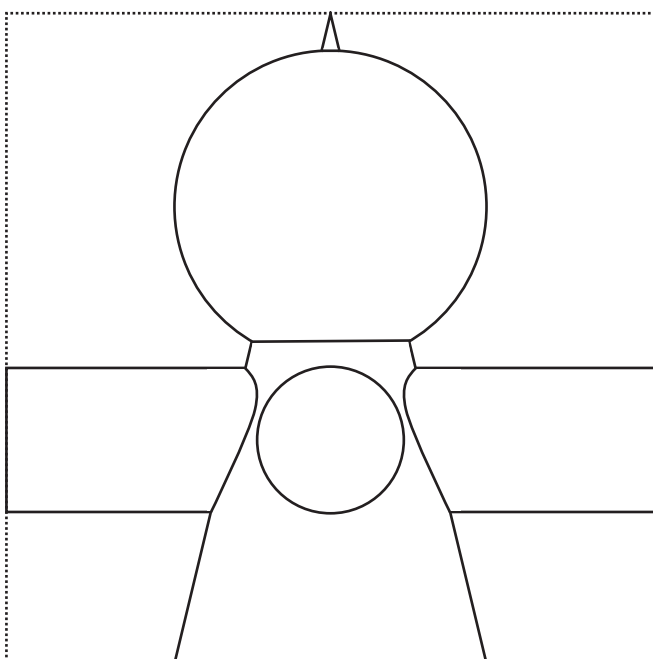
図1



真上から見た図

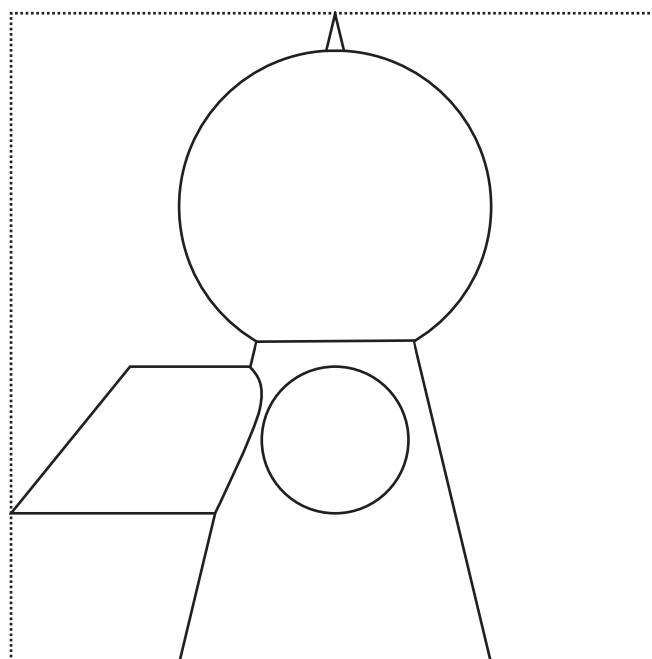


図2



正面から見た図

図3



右側面から見た図

令8 中学校・高等学校美術解答用紙（6枚のうち5）

総計		

I	1	①				②				③			
		④				⑤				⑥			
	2	A		B		C		D		E			
	3	A		B		C		D		E			

I		

II	1	①		②		③		④	
		⑤		⑥		⑦		⑧	
	2	(a)							
	3	(b)				(c)			
	4	A				B			

II		

Ⅲ	1	①				②				③			
	2	①				②				③			
	3	①				②				③			
	4	①		②		③							

III		

IV	1	(1)	①				②					
		(2)										
	2	(1)	①				②			③		
		(2)										

IV		

V	①		②		③	
	④		⑤		⑥	
	⑦		⑧		⑨	
	⑩					

V		

美術
受験番号

令 8 中学校・高等学校美術解答用紙 (6枚のうち6)

VI		

VI

令8 中学校・高等学校美術模範解答（6枚のうち5）

総計		
200		

I	1	①	侘茶			②	待庵			③	彫り師（彫師）	
		④	摺り師（摺師）			⑤	姫路城			⑥	日光東照宮	
	2	A	ア	B	ウ	C	キ	D	イ	E	オ	
	3	A	d	B	c	C	e	D	a	E	f	

I	44		

Ⅱ	1	①	オ	②	イ	③	ウ	④	セ
		⑤	カ	⑥	シ	⑦	ス	⑧	エ
	2	(a)	アルカイックスマイル						
	3	(b)	木			(c)	銅		
	4	A	運慶			B	円空		

II	34		

Ⅲ	1	①	縄文			②	新潟		③	火焰	
	2	①	日本六古窯			②	登窯（蛇窯）		③	兵庫陶芸	
	3	①	切り弓			②	ろくろ		③	たたら板	
	4	①	d	②	a	③	c				

III	42		

Ⅳ	1	(1)	①	瀬戸内国際芸術祭		②	神戸六甲ミーツ・アート				
		(2)	イ								
	2	(1)	①	イ		②	ウ		③	カ	
		(2)	岡本 太郎								

IV	20		

V	①	レッド（赤）	②	グリーン（緑）	③	ブルー（青）
	④	明度	⑤	白	⑥	加法混色
	⑦	カメラ	⑧	速く	⑨	手ブレ
	⑩	プロジェクション・マッピング				

V	40		

令8 中学校・高等学校美術模範解答 (6枚のうち6)

VI

VI	20

美術

